

県民の友 5

No.1041
令和7年
[2025]
月号



県政最前線

農業の未来を切り拓く

農業の未来を切り拓く

本県では、恵まれた気象条件を生かし、収穫量が全国一位を誇るみかん、うめ、かきをはじめとする果樹栽培を中心に、野菜や花きなど多くの農産物を生産しています。一方、農業の担い手の減少や高齢化、耕作放棄地の増加などの課題を抱えています。

県では、こうした課題を解決し、産地の維持と地域の振興を図るため、増加傾向にある大規模な農業経営体や多角化・複合化に取り組む経営体、新規就農者など、意欲を持って農業に取り組む方々を支援しています。

本県の農業経営体数と大規模経営体数の推移



※農業経営体 一定以上の規模で、農産物を自ら、または依頼を受けて生産する法人や個人

新規就農者数の推移



けいえいしえんか 経営支援課 ☎073-441-2932 FAX073-424-0470

農業経営力の強化を支援

県では、地域や産地を牽引する強い農業経営体や人材を育成するため、農業経営に対する講義や専門アドバイザー派遣、経営発展の経費補助などにより農業者を支援しています。

農業経営の多角化に挑戦



ウメノヒラノ代表 平野 圭寿代さん

農業経営に必要な財務の知識を身につけたいと思いわかやま農業経営塾に参加しました。ここで得られた知識や経験は、本業のうめ農家の経営だけでなく、カフェや宿泊など、経営の多角化を進める際にもとても役立っています。仲間もたくさんできました。経営塾には同じ目的を持った意欲のある農家の方々がたくさん参加しています。農業経営を学ぶ中で、普段なかなか交流が持てない他の農家の方々と仲間になることができ、悩み



を共有したり相談したりできるようにになりました。女性や若い方こそこの経営塾に参加することをおすすめしたいです。女性や若い方が経営を学び、知識やアイデアを経営に生かすことで、もっと農業が面白いものになっていくと感じます。

農業経営を学ぶ

「わかやま農業経営塾」

経営管理やマーケティング戦略など、農業経営者として必要な知識を習得し、自らの経営計画を作成する「わかやま農業経営塾」を開催しています。

対象：就農して概ね5年以上で、自らの経営や地域の発展に意欲のある農業者
定員：15人
期間：8月下旬～2026年2月中旬(全10回)
受講料：2万円

申込期間：6月中旬～8月上旬
受講を迷っている方はまず無料の公開講座にご参加ください。



申込方法など、詳しくはこちら



専門アドバイザーを派遣

経営発展段階に応じた課題を解決するため、税理士や社会保険労務士などの専門アドバイザーを無料で派遣します。

相談例

- 農業経営を法人化したい
- 労働管理を学び正社員を雇用したい
- 経営診断を受け方向性を検討したい

相談窓口：
振興局農業水産振興課



経営発展をめざす取組を支援

生産性や販路の拡大等の新たな挑戦により経営発展をめざす取組を支援します。
対象：協力して事業を行う農業者同士で組織された協業組織・農業法人など

補助率、上限額など詳しくはこちら



地域農業を担う青年リーダーを育成

地域農業の発展につながる青年農業者の取組を支援します。
対象：45歳未満の農業者など

※アイデアコンペにより最優秀プラン1件を選出
補助率、上限額など詳しくはこちら



農業を始めた 方を支援

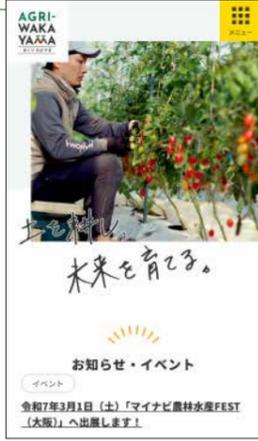
県では、農業を仕事にする「就農」を希望する方々を対象に、就農の各段階に合わせたサポートを行っています。



STEP1 農業を知る

情報収集や農業体験で将来像を明確化
役立つ情報を提供

- AGRRI-WAKAYAMA 支援制度や先輩就農者の声など、就農にあたって知っておきたい情報を掲載



相談に対応
● 就農相談
就農支援センターで常時電話や来所による相談を受付
☎0738・23・3488

STEP2 就農に備える

農業研修等で農業を学び、就農計画をつくる

産地受入協議会による総合サポート
市町村、農協、地元農家などが参画する地元受入協議会が、農業研修受入などのサポートを行います。

サポート内容

- 担い手育成に意欲的な先輩就農者の元で年間を通して学べる
- 資金準備や農地確保などの相談対応・支援策の紹介
- 研修支援資金による支援 最長2年(定額)

対象地域はこちら



認定新規就農者制度による支援
市町村から青年等就農計画の認定を受けた「認定新規就農者」を対象に早期の経営安定に向けた支援を行います。

STEP3 具体的な準備をする

資金、農地、機械・施設、住宅等を確保

機械等の導入を支援

機械・施設の導入や中古農機具・施設等リユース支援などにより、具体的な準備に必要な資金を支援します。



詳しくはこちら



農地の確保を支援
県農業公社を通じた賃借により農地の確保を支援しています。農地が所在する市町村で相談を受付しています。

農業の担い手を育成

新規就農は主に、新たに農業を始める独立就農、家業を受け継ぐ親元就農、農業法人等で従業員として働く雇用就農などがあります。
県では、就農の形態に関わらず、教育・研修機関で農業の担い手を育成しています。

就農支援センター

☎0738・23・3488 FAX0738・23・3489

県内で新しく農業を始めたい方に、就農に関する相談や各種研修の実施、就農地域への定着支援を行っています。



AGRRIわかやま就農相談フェア(年3回)

市町村や農協、農業関係団体が一同に集まり、就農希望者それぞれの現状や目的に応じたサポートを丁寧に行っています。都市部からインターンした先輩就農者などから話を聞けるセミナーも同時開催しています。



就農をめざす方に応じた各種研修

- 農業体験研修：気軽に参加できる1日農業体験
- ウイークエンド農業塾：週末に農業の初歩を学ぶ
- 技術修得研修：基礎から専門的な知識・技術を学ぶ
- 社会人課程・離転職者等職業訓練(農業科)として実施
- 新規就農者実践研修：専門的な知識および就農への実践的な技術を学ぶ

農林大学校農学部

☎0736・22・2203 FAX0736・22・7402

本県の農業を振興する地域リーダーとして活躍できる意欲と能力を持った人材を育成しています。



園芸学科

果樹・野菜・花きの3コースに分かれ専門的な栽培技術と知識を習得し、スマート農業などの授業で先進的な技術・経営を学びます。

アグリビジネス学科

栽培技術に加え、労務管理や商品づくりなども学ぶことで、経営感覚に優れた人材を育成します。

スマート農業に対応したカリキュラム

- スマート農業機械演習
農業散布ドローン、リモコン草刈り機、スピードスレーヤー等の活用を学習します。
- スマート農業関連技術を活用した学習内容
自動環境制御を活用した栽培技術の習得や、施設内環境の測定データを活用した収穫予想に基づく栽培管理・出荷計画を立案します。
- 農業用ドローン操作講習受講
2024年度から、在学中の希望者を対象に、民間機関等が実施する農業用ドローンの操作講習の受講が可能になりました。



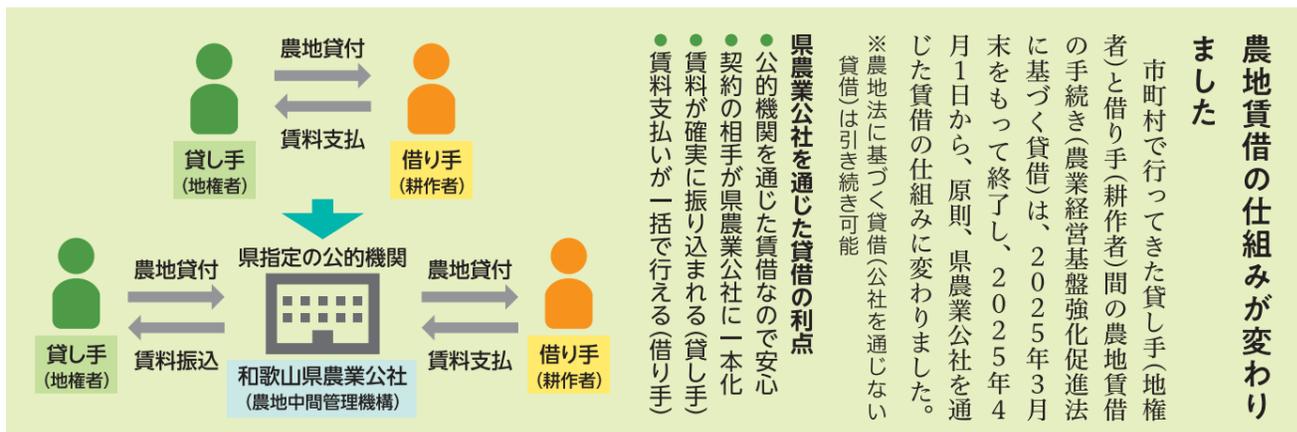
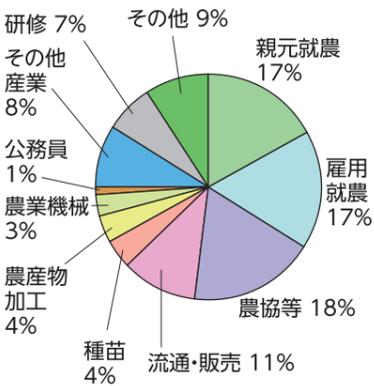
卒業生の声



農林大学校農学部から雇用就農した株式会社早和果樹園 中村 匠汰さん

農業にまったく縁がなかったのですが、食えることが好きでものをつくることに興味があったため、農業を仕事にしようと思い入学しました。在学中は、果樹コースを選択し、栽培の知識や技術を学んだほか、農業簿記など多くの資格が取れました。
卒業後は、みかん栽培をさらに学びたいと思い、この会社に従業員として雇用される形で農業の仕事に就くことにしました。就職時はもちろん、就職後も在学中に得られた知識や技術、資格がとても役に立っています。農業に少しも興味のある方は、入学を検討してほしいと思います。

卒業生の進路状況(2020年度から2024年度まで)



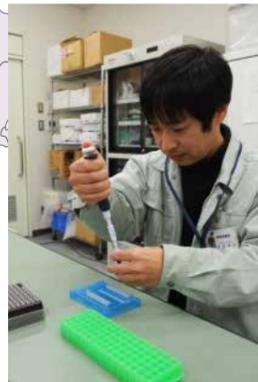
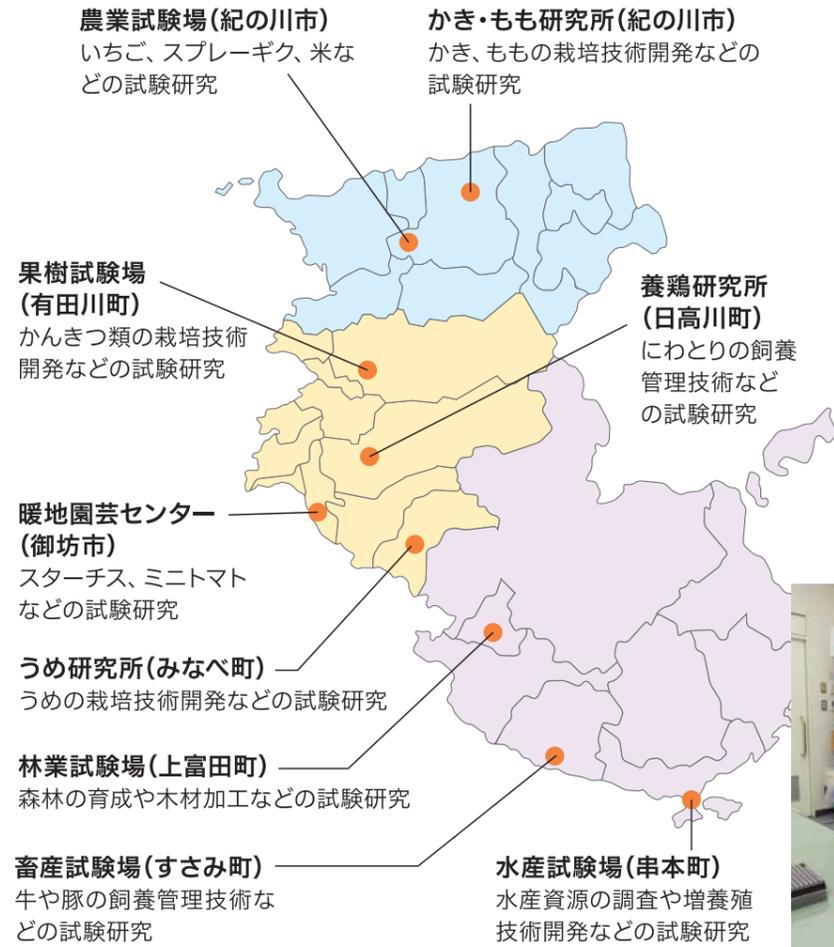
農地貸借の仕組みが変わりました

市町村で行ってきた貸し手(地権者)と借り手(耕作者)間の農地貸借の仕組み(農業経営基盤強化促進法に基づく貸借)は、2025年3月末をもって終了し、2025年4月1日から、原則、県農業公社を通じて貸借の仕組みに変わりました。

試験研究が支える わかやまの農林水産業

農林水産業は、県内各地域の経済や雇用を支える重要な産業です。県が設置する各農林水産研究機関では、生産現場のニーズを的確に把握し、生産者の所得向上や地域の活性化につながる新品種・新技術の開発に取り組んでいます。

県が設置する農林水産研究機関

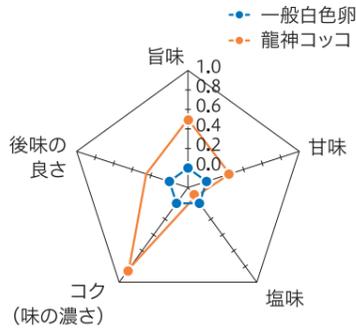


けんきゅうすいしんか
研究推進課
☎073-441-2995
FAX073-424-3024

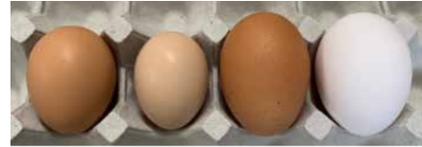
県特産地鶏「龍神コッコ」を開発

養鶏研究所では、田辺市龍神村で300年以上飼育されてきた県固有種「龍神地鶏」と「ロードアイランドレッド」を掛け合わせた採卵用の地鶏「龍神コッコ」を2020年に開発しました。本研究所では、龍神コッコの卵の生産性向上に継続的に取り組んでいます。

卵黄の官能評価結果

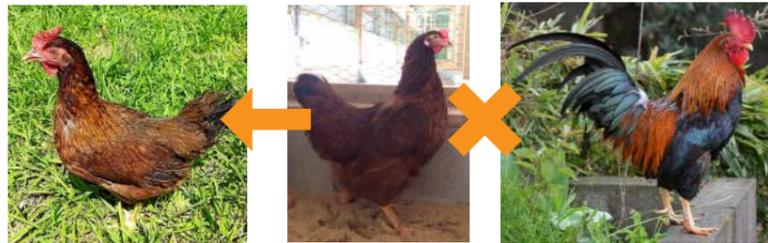


左から龍神コッコ、龍神地鶏、ロードアイランドレッド、一般白色卵



「龍神コッコ」を飼育
とりとんファーム
石崎さんご夫妻

ゆとりのある平飼いで育て、必要なものは与えずに自分たちで選んだえさを与えるなど、鶏にとって何が良いのかを考えて飼育しています。こうしたこだわりが、胸を張って安全安心でおいしいと言える卵を産んでもらえることにつながっています。卵の流通を拡大して県内外の販売店で買えるようにしたり、地元菓子工房でプリンを製造して地元のコンビニでも買えるようにしたりと、地域の名物になれるよう皆でがんばっています。



龍神コッコ ロードアイランドレッド 龍神地鶏

「シロアマダイ」は、本県沿岸に生息し、はえ縄や底びき網漁業などで漁獲されています。美味しい魚として知られ魚価が高いことから、漁業関係者から漁獲量の増大が望まれています。水産試験場では、天然海域に稚魚を放流して大きく育った魚を漁獲する「栽培漁業」を推進するため、受精卵からシロアマダイ稚魚を量産する技術を開発しました。2022年から2024年には、年間1万尾から2万尾の稚魚を生産し、試験放流しています。今後は、シロアマダイの栽培漁業の事業化を目標に、安定した受精卵の確保技術の開発や放流に適した稚魚のサイズ・海域の検討を行います。



優れた極晩生品種「あおさん」を産地へ

果樹試験場では、生産現場で発生した枝変わり(突然変異)の情報提供を呼びかける「枝変わり探索事業」を実施した結果、果皮と果肉が離れる浮皮の発生が少なく、熟期が遅い極晩生の温州みかんの情報提供がありました。調査の結果、優れた特徴を持つていたため、品種登録に係る調査に協力し、2024年3月に新品種「あおさん」として登録されました。本試験場では、「あおさん」の特徴に合った適切な栽培方法を研究し、早期の産地化に取り組んでいます。

優れた特徴

- 成熟期が1月下旬(成熟期が年明けの品種はこれまでなし)
- 浮皮の発生が非常に少なく温暖化に対応※浮皮 高温で発生しやすく、発生すると日持ちせず腐りやすくなる
- 外側の皮と果肉を包む皮が薄く食べやすい
- 一般的な温州みかんと比べ糖度が高い

温州みかんの収穫時期

	9月	10月	11月	12月	1月
ごくわせ極早生	■	■	■	■	■
わせ早生		■	■	■	■
なかて中生			■	■	■
おくて晩生				■	■
極晩生あおさん					■

収穫時期が遅くみかんを長く消費者に届けられる!



「あおさん」を育成
湯川農園
湯川 知明さん



「あおさん」は、味がよく食べやすい、暑さや寒さに強く育てやすい、極晩生なので収穫や発送作業が他のみかんと重複しない、流通時期を遅らせられる、などの特徴があり、市場からも生産者からも期待されています。品種登録の際は、たくさんの方の調査が必要だったため、果樹試験場に協力いただき大変助けられました。「あおさん」が年明け以降のみかんとして定着し、県の特産品になってもらえたらと考えています。

高級魚「シロアマダイ」の稚魚放流に向けて

本県初のスプレーギクオリジナル品種「紀州サマーランド」を開発

スプレーギクは、花色や花型が豊富で、仏花だけでなく生け花、テーブルフラワー、ウエディングブーケなど用途が多岐にわたることから需要が高まっています。特に8〜9月では、お盆や秋彼岸で需要が高まる一方で、茎葉の柔らかさや花持ちの悪さが問題になっていました。農業試験場では、こうした課題の改善に取り組み、本県初のスプレーギクオリジナル品種「紀州サマーランド」を開発し、2024年に品種登録出願しました。生産者からの期待も大きく、安定的な苗の供給に向けた準備を進めています。



自然の中で心はぐくむ
体験がいっぱい
せいしょうねん いえ
青少年の家

せいしょうねん いえ
紀北青少年の家
〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

せいざく
ガンプラ制作
時:6月14日(土)~15日(日)1泊2日
対・定:小学6~中学3年生 20人 **先着順**
費:6,000円/人
申:5月7~31日

しらさき せいしょうねん いえ
白崎青少年の家
〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

よんくきょうしつ
ミニ四駆教室
時:6月15日(日)①9:30~12:00
②13:30~16:00
対:小学4年生以上または家族
定・費:各回20人 **抽選** 2,000円/人
申:~5月16日

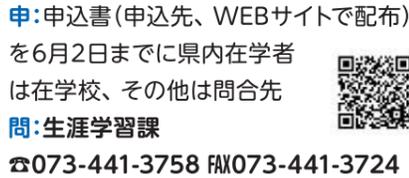
ふるさと あじ うめ
古里の味づくり(梅ジャム)
時:6月22日(日)13:00~16:00
対:小学4年生以上または家族
定:10組 **抽選**
費:1,000円/人+1,700円/組
申:~5月23日

しほのみさき せいしょうねん いえ
潮岬青少年の家
〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

**ビーチコーミングに
い
行こう!**
時:6月14日(土)~15日(日)1泊2日
対・定:小学生以上 6家族 **先着順**
費:5,600~6,130円/人
申:5月17~31日

※申し込み方法など詳しくは施設へ
お問い合わせください。
〇〇青少年の家

だいがくせいとうしんがくしえんきん
大学生等進学支援金
対・定:令和8年4月1日に大学等に入学
予定の方 40人程度 **選考**
※保護者の所得など貸与要件あり
貸与額:年60万円
返還:大学等卒業後、県内居住・就業等
により免除可能
申:申込書(申込先、WEBサイトで配布)
を6月2日までに県内在学者
は在学、その他は問合先
問:生涯学習課
☎073-441-3758 FAX073-441-3724



せいしょうねんこうりゅうじぎょうさんかしゃ
青少年交流事業参加者

中国山東省または貴州省で文化体験や
現地学生との交流を行う
時:8月上旬~中旬の1週間
対・定:日本国籍を有し、県内に在住ま
たは通学・通勤している高校生以上30
歳以下の方 50人程度 **選考**
費:1万円程度(海外旅行保険料等)
申・問:郵送、Eメールで申込書(申込先、
WEBサイトで配布)を6月13日までに国
際課
☎073-441-2065 FAX073-433-1192
✉e0223001@pref.wakayama.lg.jp
※事前・事後の研修あり。詳しく
はWEBサイトを要確認

かせんあいご
河川愛護モニター

業務内容:紀の川の状況を月1回程度報告
活動期間:7月1日から1年間
謝礼:月額4,580円(予定)
対・定:紀の川から概ね5km以内に在住
する18歳以上の方 若干名 **選考**
申・問:Eメールで申込書(WEBサイトで配
布)を6月2日までに和歌山河川国道事務所
☎073-402-0267 FAX073-427-1859
✉kkk-kq-kakan02@mlit.go.jp
(和歌山河川国道事務所)

しよくぎょうくんれんじゆこうせい
職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:OA事務、WEB、介護など
※詳しくはWEBサイトを要確認
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
(和歌山労働局 職業訓練)

くろまめさぎょうたいけん
黒豆作業体験
植え付け作業から収穫まで体験
時:①6月14日②10月18日③12月6日
④令和8年1月10日 いずれも土曜
場:県JA紀の里地域本部鞆渕集出荷場
(紀の川市)
定:100区画 **先着順**
費:1区画あたり黒豆5,000円・ちぢみほ
うれん草2,000円
申・問:電話、FAX、Eメールで申込書(申
込先、WEBサイトで配布)を5月26日ま
でに県JA紀の里地域本部営農センター
☎090-6200-8346 FAX0736-77-0377
✉einou@kinosato.jawink.ne.jp
(紀の里地域本部 体験農業)

そうだんしえんじゆうじしゃ しよにんしゃけんしゆう
相談支援従事者初任者研修
障害者総合支援法に基づく各種資格取
得のための研修
①相談支援専門員コース
②サービス管理責任者・児童発達支援管
理責任者コース
時・場:6~9月 和歌山市、田辺市
対・定・費:①相談支援業務に5年以上従
事した方など 120人 **選考** 7,000円
②相談支援業務・直接支援業務に3年以
上従事した方 200人 **選考** 2,000円
申・問:郵送、インターネットで住所、氏名、
法人名、実務経験を和歌山県福祉事業団
〒649-2102西牟婁郡上富田町岩田2456-1
☎0739-47-6640
※申込期限など詳しくは
WEBサイトを要確認
※手話通訳・要約筆記は要予約

ぼしゆう
募集

はな
花いっぱいコンクール
部門:①学校②職場・地域③家庭
申・問:郵送、Eメール、持参で申込書
(申込先、WEBサイト、振興局総務県
民課、県NPOサポートセンターで配布)
に花壇や作業の様子がわか
る写真を添付して7月25日
までに県民生活課
☎073-441-2598 FAX073-433-1771
✉e0313001@pref.wakayama.lg.jp

だんじよきょうどうさんかくしゅうかんこうかい
男女共同参画週間公開セミナー
講演:人口減少時代の地方創生~女性
活躍の視点から~
講師:片山 善博氏
(大正大学公共政
策学科教授・地域
構想研究所所長)
時:6月14日(土)
13:30~15:00
場:ビッグ愛(和歌山市)
定:200人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメール、イ
ンターネット、来所で氏名、住所、電話
番号を事前(一時保育は6月3日まで)に
県ジェンダー平等推進センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山
ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
✉libre@sirius.ocn.ne.jp
※手話通訳・要約筆記あり



ひがいしゃしえんかつどういん ようせいこうざ
被害者支援活動員養成講座
時:6月7・14・21・28日、7月5日
いずれも土曜
※初回のみ無料公開講座として開放
場:県民文化会館(和歌山市)
定:30人 **先着順**
費:8,000円(全日程)
申・問:電話、郵送で申込書(申込先で配
布)を6月6日までに紀の国被害者支援
センター
〒640-8249和歌山市雑賀屋町1土地
改良会館5階
☎073-427-2100 FAX073-488-6219
(紀の国被害者支援センター)

はつたつしょうがい かん こうえんかい
発達障害に関する講演会

テーマ:脳機能から考える発達特性と科
学から分かるより良い支援とは
時:7月6日(日)13:30~16:00
場:和歌山城ホール(和歌山市)
定:180人 **先着順**
申・問:インターネットで5月7日から(手
話通訳は6月3日までに)県発達障害者
支援センターポラリス
☎073-413-3200 FAX073-413-3020
(和歌山県発達障害者支援センター)

けんぶんかひょうしょうじゆしょうきねんこうえん
県文化表彰受賞記念公演

シンガーソングライター・川島ケイジ氏に
よるコンサート
時:5月24日(土)18:00~
場:紀南文化会館(田辺市)
定:380人 **先着順**
申:来所で事前に問合先、会場、みなべ町
教育委員会(問合先のみ郵送でも受付)
問:和歌山県民文化会館
〒640-8269和歌山市小松原通1-1
☎073-436-1331 FAX073-436-1335
※手話通訳あり

5 月号 おしらせ 県庁・県教育庁
☎073-432-4111 (代表)
郵送:〒640-8585 〇〇課あて(住所不要)

各振興局代表電話
海草 ☎073-432-4111 健康福祉部
有田 ☎0737-63-4111 建設部
那賀 ☎0736-63-0100 健康福祉部
伊都 ☎0736-34-1700 健康福祉部
西牟婁 ☎0739-22-1200
東牟婁 ☎0735-22-8551 健康福祉部
串本支所 ☎0735-72-0525
串本建設部 ☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場 対…対象・資格 定…定員 費…費用 申…申込・応募方法
問…問合せ ✉…Eメール 🔍…WEBサイトを検索
掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

公式SNSで
県政情報を
配信中▶▶▶
X LINE Facebook Instagram YouTube

さいしん いがく いりょう
最新の医学・医療カンファランス

栄養管理や運動・食事・骨作りの講話
時:6月12日(木)14:00~16:00
場・定:県立医科大学紀三井寺キャン
パス図書館棟(和歌山市) 30人 **先着順**
申・問:電話、FAX、Eメールで申込書
(WEBサイトで配布)を5月22日までに
県立医科大学生涯研修センター
☎073-441-0789 FAX073-441-0713
✉life@wakayama-med.ac.jp
(和歌山県立医科大学)

あじさい よ う きょうしつ
ミニ紫陽花の寄せ植え教室

時:5月17日(土)13:30~15:00
場:河西緩衝緑地(和歌山市)
定・費:20人 **先着順** 4,000円
申・問:電話で住所、氏名、年齢、電話
番号を5月3日13:30
から河西緩衝緑地管
理事務所
☎073-451-8355
FAX073-451-7868
(河西緩衝緑地)

きょうかしよてんじがい
教科書展示会

時:6月1日(日)~7月31日(木)のうち閉
館日を除く14日間
場:情報交流センター Big・U
(田辺市)など県内36か所
問:義務教育課
☎073-441-3709 FAX073-424-8877

もよお
催し

わかやま
和歌山マリーナ マリンフェスタ

ボート試乗会や釣り講習会など
時:5月17日(土)~18日(日)
10:00~16:00
場・問:和歌山マリーナ(和歌山市)
☎073-446-5811 FAX073-446-5820
(和歌山マリーナ)

あじさい よ う きょうしつ
ミニ紫陽花の寄せ植え教室

時:5月17日(土)13:30~15:00
場:河西緩衝緑地(和歌山市)
定・費:20人 **先着順** 4,000円
申・問:電話で住所、氏名、年齢、電話
番号を5月3日13:30
から河西緩衝緑地管
理事務所
☎073-451-8355
FAX073-451-7868
(河西緩衝緑地)

なんちようしゃ しゅわきょうしつ
難聴者サロン・手話教室

時・場:[サロン]5月12日、6月2日
【教室】5月19日 いずれも月曜13:30~
15:00 ビッグ愛(和歌山市)
対:県内在住の難聴の方
定:各回20人 **先着順**
問:県聴覚障害者情報センター
☎073-421-6311 FAX073-421-6411
(和歌山県聴覚障害者情報センター)



けんしよくいん さいようじょうほう 県職員採用情報

問:人事委員会事務局
☎073-441-3763 FAX073-433-4085

しゅ しゅ しゃかいじんわく しかくめんきょしよくしよくいん I種・I種(社会人枠)・資格免許職職員

試験日:6月15日(日)
試験地:向陽高校・和歌山東高校(和歌山市)、田辺工業高校(田辺市)、明治学院大学白金キャンパス(東京都)
申込:5月16日までにインターネットで申請
※詳しくは試験案内を要確認

試験区分(職種)	採用予定人数	受験資格	
I種	一般行政職	30	
	土木職	12	平成8年4月2日～平成16年4月1日に生まれた方
	農業工学職	4	
	林学職	9	
	学校事務職	4	平成2年4月2日～平成16年4月1日に生まれた方 など
	警察事務職	6	
	情報職A	4	
	情報職B	1	
	建築職	4	
	化学職	2	
農学職	12		
水産職	2		
法医鑑識職	1		
I種(社会人枠)	一般行政職	10	
	土木職A	7	
	土木職B	1	
	農業工学職	2	
林学職	1	昭和61年4月2日(船舶職員のみ昭和50年4月2日)以降生まれで、試験区分別に定める資格免許取得者が取得見込みの方	
社会福祉士	11		
心理職員	5		
精神保健福祉士	2		
薬剤師	3		
保健師	7		
船舶職員	2		

試験の特色

- 面接試験をより重視して合否を判定
- I種試験のうち一般行政職・学校事務職・警察事務職は専門試験の出題分野の選択が可能
- 教養試験の代わりに基礎能力試験(SCOA)を実施
- I種(社会人枠)は専門試験がないため特別な公務員対策が不要

いくきゅうとうにんきつきしよくいん どうろかんりぎじゅついん 育休等任期付職員・道路管理技術員・ どうぶつほごしどういん のうりんぎじゅつせんもんいん 動物保護指導員・農林技術専門員

試験日:6月29日(日)
申込:5月19日～6月6日にインターネットで申請
※受験資格など詳しくは5月9日から配布の試験案内を要確認

職員採用情報 専用サイトを公開中!

試験情報や県職員の仕事情報が満載です。
試験申込みはこちらから行えます。

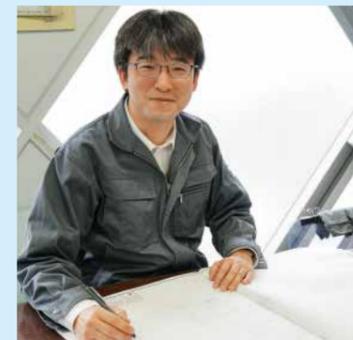


各試験案内配布場所

問合先、県庁正面玄関サービスステーション、県パスポートセンター、振興局総務県民課など



けんちょう わか ちから 県庁の若い力 特別版 プロフェッショナルズ



出口 翔士
公共建築課 職種:機械職
採用:平成20年度

機械職は、エアコンやトイレ等の建物の機械設備を司る職種です。現在は県有施設の新築や改修に伴う設計・工事監督をしており、利用者にとってより快適な建物とするべく、機械設備の専門家としての視点で考え、業務を進めています。

業務のうえでは「現場百篇」をモットーに、なるべく現場に赴くことを心がけています。写真では分からないことも、実際に見て触れて分かることがたくさんあるからです。

機械職とはいえ、専門性に関わりがない部署に配属になったり、部署によっては簿記などの知識が求められたりすることもあります。日々勉強ですが、幅広い業務に従事できることが魅力の一つだと思っています。

これからも、和歌山県の公共建築物をより良いものとし、利用者に喜んでもらえるよう、ますます努力したいと思います。また、自分自身の成長に加え、若手職員にも自分の知識・経験を伝えて頼られるような先輩をめざしたいです。

元気ある県職員を募集 採用情報はこちら



そうだん 相談

あ や そうだんかい 空き家なんでも相談会・セミナー

実家の相続、処分、管理の相談など
時:①5月25日(日)13:30～15:00
②5月30日(金)13:00～16:00
③6月1日(日)13:30～15:00
①③はセミナーのみ
場:①海南nobinos(海南市)
②和歌山市勤労者総合センター
③tanabe en+(田辺市)
申・問:電話、FAXで氏名、電話番号、相談内容、希望日を各開催日の3営業日前までに建築住宅課
☎073-441-3184 FAX073-428-2038



とくせつじんけんそうだんじよ 特設人権相談所

「人権擁護委員の日」である6月1日を中心に、県内各地で特設人権相談所を開設
※相談所の開設場所や日程など詳しくはWEBサイトを要確認
問:和歌山地方方法務局人権擁護課
☎073-422-5131
和歌山地方方法務局

しゅりょうめんきよ 狩猟免許

時:①7月13日(日)②8月23日(土)
いずれも12:00～

場所	定員
①県民文化会館(和歌山市) 日高町中央公民館 東牟婁振興局(新宮市)	70人 40人 30人
②県民文化会館(和歌山市) 上富田文化会館	70人 50人

費:5,200円(手数料)
申:持参で申込書(申込先、WEBサイトで配布)を①6月2～20日②7月14日～8月1日に振興局農業水産振興課または県猟友会各支部
問:申込先または鳥獣害対策課
☎073-441-2906
FAX073-428-3072



しけん 試験

きけんぶつとりあつかいしゃ だい かい 危険物取扱者(第2回)

時:7月27日(日)9:30～
場:和歌山市、新宮市(受験票で通知)
費:甲種7,200円、乙種5,300円、丙種4,200円
願書配布:申込先、危機管理消防課、振興局地域づくり課、消防本部
申・問:郵送(簡易書留)、インターネット、持参で6月2～9日に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階
☎073-425-3369 FAX073-425-1996
消防試験研究センター

こうきこうれいしゃいりようせいど 後期高齢者医療制度に かにかた 加入の方へ

健康に過ごすため、健康診査・歯科健康診査を受けましょう。
時:6月1日(日)～令和8年2月28日(土)
場:受診券に同封の一覧表で確認
対:5月下旬に受診券が届いた方
申:医療機関に直接予約
問:県後期高齢者医療広域連合
☎073-428-6688 FAX073-428-6677
和歌山後期健診

きよかきじゆん キッチンカーの許可基準が か 変わります

6月1日から、本県を含む関西広域連合域内でのキッチンカーの営業許可基準が共通化されます。
詳しくはお問い合わせください。
問:生活衛生課
☎073-441-2624 FAX073-441-2639



読者のお便り募ります

県民の友に関する感想などを募集しています。郵送、FAX、Eメール(e0002001@pref.wakayama.lg.jp)で、

住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、広報課「県民の友」係まで、メールではタイトルに「県民の友」と記載のうえ、お寄せください。

5月はため池
点検強化月間です

貴重な水源であるため池を安全で良好な状態に保つには、日頃の管理が重要です。管理者だけでなく、地域全体でのため池管理にご協力ください。詳しい管理方法はWEBサイトをご確認ください。

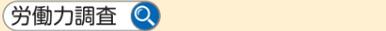


問:市町村、振興局農林水産振興部、農業農村整備課
☎073-441-2953 FAX073-425-0287

調査にご協力をお願いします

①労働力調査
国の雇用・失業対策に必要な基礎資料とするため、月末1週間の就業状況などを毎月調査しています。対象地域の世帯に調査員が訪問しますので、回答にご協力をお願いします。

問:調査統計課
☎073-441-2388 FAX073-441-2386



②国民生活基礎調査
保健、医療、福祉など国民生活の実態把握のための調査を行います。5月初旬から7月下旬に対象地域の世帯に調査員が訪問しますので、回答にご協力をお願いします。

問:医務課
☎073-441-2600 FAX073-424-0425



5月31日は世界禁煙デー
5月31日～6月6日は禁煙週間

わが国で死因の第1位はがん、第2位が心疾患と知られていますが、その最も大きな原因はたばこです。喫煙による死亡数は年間21万人と推計されており、この中には受動喫煙によって死亡したとされる1万7千人も含まれます。

健康長寿をめざして禁煙に取り組んでみませんか。

問:健康推進課
☎073-441-2656 FAX073-428-2325



自動車税のおしらせ

①自動車税(種別割)の納付期限は6月2日(月)です
納付書等に印字されているeL-QRをスマートフォン決済アプリで読み取ることで、自宅で簡単・便利に自動車税(種別割)を納付できます。

②自動車税(環境性能割・種別割)は減免を受けられます
身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳をお持ちの方が使用する自動車は、一定の要件を満たす場合、申請により減免を受けることができます。

①②共通
問:各県税事務所



ジャンボ宝くじ発売中!

ドリームジャンボ・ドリームジャンボミニを6月6日まで同時発売しています。宝くじの購入はぜひ県内で。



問:財政課
☎073-441-2160 FAX073-422-8384



農業保険に入っていますか?

農業保険には、すべての農産物の販売収入減少を広く補償する収入保険と、自然災害等による収穫量の減少等の損失を補てんする農業共済があります。農業経営上のリスクに備え、公的保険である農業保険に加入しましょう。加入方法など詳しくはお問合せください。

問:和歌山県農業共済組合
☎073-436-0771 FAX073-425-6380



児童扶養手当を支給します

ひとり親や父または母に障害のあるご家庭、父母に代わって児童を養育している方等に手当が支給されます。手当額は、所得額により変わります。

問:市町村、振興局総務福祉課、多様な生き方支援課
☎073-441-2493 FAX073-441-2501

近所のことで何か困ったことがあれば、安心して相談してください。

民生委員・児童委員には守秘義務があり、相談した方の秘密は守られますので、「自分や、近所のことで何か困ったことがあれば、安心して相談してください。」

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、住民からの相談に応じ、その課題を解決できるような必要な支援を行うなど幅広い活動をしています。さらに、児童委員も兼ねているので、子どもの見守りや子育てに関する相談や支援もしています。また、一部の児童委員は、児童福祉を専門に担当する「主任児童委員」として活動もしています。

ご存じですか?
地域の身近な相談相手
民生委員・児童委員

気づく
こころの
人権連載

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、住民からの相談に応じ、その課題を解決できるような必要な支援を行うなど幅広い活動をしています。さらに、児童委員も兼ねているので、子どもの見守りや子育てに関する相談や支援もしています。また、一部の児童委員は、児童福祉を専門に担当する「主任児童委員」として活動もしています。

問:社会福祉課
☎073-441-2472 FAX073-425-6560

今月の催し 県立施設

展は展示 イはイベント
*の施設は入館料が必要(65歳以上、障害者、高校生以下は入館無料)

和歌山ミュージアムコレクション



●施設無料開放日のご案内
県立近代美術館・県立博物館:5月4日(日)、6月1日(日)
県立自然博物館:5月28日(水)、6月25日(水)
紀伊風土記の丘:5月1日(木)、6月1日(日)

県立近代美術館 *
☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 MOMAWコレクション/佐藤春夫の美術愛
開催中~6月29日(日)

展 MOMAWコレクション 開催中~令和8年4月5日(日)

県立博物館 *
☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 特別展「仏像のプロフィール わかやまうまれ、わかやまそだち」
開催中~6月1日(日)

イ 仏像のプロフィールをつくろう!
5月17日(土)・25日(日) いずれも13:30~15:00



県立自然博物館 *
☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001海南市船尾370-1
9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ 身近な昆虫をさがそう 6月1日(日)10:00~14:00
対・定・費・申:小学生以上(小学生は保護者同伴) 20人 抽選
申:~5月11日

植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂本672
9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

展 第21回緑和会盆栽展/紀伊緑花らん草会・春の展示会
5月17日(土)~18日(日)

イ 水彩画教室
5月18日、6月8日 いずれも日曜9:30~12:00
定・費・申:各回16人 先着順 1,000円 事前申込

イ スチールパン教室
5月24日(土)~25日(日)10:00~、11:10~ 各1時間
定・費・申:各回5人 先着順 1,000円 事前申込

展 春蘭・寒蘭柄物展/初夏の山草展
5月31日(土)~6月1日(日)

イ 簡易浄水器づくり
6月1日(日)10:00~、13:00~ 各90分
定・費・申:各回10人 先着順 500円 事前申込



県立橋本体育館 ☎0736-32-9660 FAX0736-32-9650
〒648-0061橋本市北馬場455
9:00~21:00 休館/火曜

イ 免疫アップ体操教室おためし参加
5月8日~6月19日の木曜11:00~12:00
対・定・費:18歳以上 各回10人 先着順 1,000円
※託児ルームは要事前申込

紀伊風土記の丘 * ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00~16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 春期企画展「古代人のよそおい」 開催中~6月15日(日)

イ HANI-1選手権 ①5月11日②18日 いずれも日曜13:30~
対・定・費・申:小学生以上 各回80人 先着順 350円~
申:①4月25日~②5月2日~

イ 民家ガイドと昔ばなし 6月1日(日)13:30~15:30
対・定・費・申:小学生以上 30人 先着順 100円 5月16日~

イ 実物大の埴輪を作ろう1 6月15日(日)10:00~16:30
対・定・費・申:中学生以上 10人 先着順 350円 5月30日~

県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38
9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、第2木曜

イ みんなでシネマ 5月15日(木)10:00~、21日(水)15:00~
定:各回200人 先着順

イ ①おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)
5月17・24日14:00~、6月7日11:00~ いずれも土曜
②季節のおはなし会~はる~ 5月21日(水)11:00~
対:①②乳幼児とその保護者

イ デイタイム・コンサート 6月6日(金)12:00~12:30
定:200人 先着順

県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big-U内)
9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、第2木曜

イ おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)
5月18日、6月1日 いずれも日曜11:00~11:30
定:各回33人 先着順

片男波公園万葉館・健康館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ 万葉講座~紀伊万葉かるたで歩く紀伊の万葉故地
5月25日(日)14:00~15:30
対・定・費・申:小学生以上 20人 先着順 500円 事前申込

イ 絵本講座~心を豊かにする絵本
5月31日(土)13:30~15:00
対・定・費・申:18歳以上 10人 先着順 500円 事前申込

動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251紀美野町国木原372
10:00~17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会・譲渡会
5月19日(月)・25日(日)、6月8日(日)・19日(木)・28日(土)
いずれも11:00~
※講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)
※犬・猫の譲渡を受けるには、講習会の受講が必要です。センターでは受講者に常時譲渡を行っています。
※犬の譲渡は狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。

ワンダフルスポット

まいちゃんがおでかけスポットを紹介!



今月は みなべ町だワン



障害者用駐車場有り 障害者用トイレ有り

小目津公園

小目津浜に面した潮風が心地よい公園。園内は、芝生がきれいに敷きつめられ、木々の緑に囲まれています。遊具も充実していて子どもたちに大人気。海岸沿いの散策なども楽しめるので、これからの季節にピッタリです。



磯遊びもできる、広大な公園!

施設情報

みなべ町山内355
みなべ観光協会
☎0739-74-8787



道の駅みなべうめ振興館



日本一の梅をPR!

うめ振興館は、梅の歴史をはじめ、文学・サイエンス・環境などさまざまな視点でとらえた展示や世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」のしくみも学べます。また、梅加工品などを購入できる物産コーナーも充実しています。



みなべ町立紀州備長炭振興館

8月リニューアルオープン予定
(7月まで工事のため閉館中)



炭の利用価値を発見!

紀州備長炭の生産が全国トップクラスを誇り、その歴史や文化、製造技術を知ることができます。備長炭を利用した展示や風鈴作りなどの体験、めずらしい炭グッズの販売なども好評です。

施設情報

みなべ町清川1267
☎0739-76-2258
営業時間:8:30~17:00
料金:無料 定休日:土曜日



備長炭風鈴は、簡単に作ることができます。備長炭の素敵な音色で心も癒されます。

相談窓口

※相談方法は下記 マークに記載しています。
※対面相談をご希望の場合は、事前に各相談窓口へお問い合わせください。

警察相談

☎073-432-0110(平日9:00~17:45)
☎#9110(毎日24時間)
県警WEBサイト
(毎日24時間入力可能)



特殊詐欺被害相談

県警生活安全企画課
☎0120-508-878
日時:毎日24時間

安全運転相談ダイヤル

県警運転免許課
☎#8080
日時:平日9:00~16:00

県民相談/交通事故相談

①県民相談室☎073-441-2356
県交通事故相談所☎073-441-2359
②西牟婁振興局☎0739-26-7903
③東牟婁振興局☎0735-21-9611
日時:(対面)平日9:00~17:00
(電話)平日9:00~17:30※②③は不定期
弁護士相談[対面のみ]
日時:要問合せ

消費生活相談

消費者ホットライン
☎188
※最寄りの相談窓口等につなぎます
日時:つないだ窓口ごとに設定あり

発達障害者相談

県発達障害者支援センター ポラリス(和歌山市)
☎073-413-3200 FAX073-413-3020
✉polaris@jtw.zaq.ne.jp
日時:平日10:00~12:00、13:00~16:00
(水曜は13:00~16:00のみ)

労働相談

①労働情報センター(和歌山市)
☎073-436-0735
日時:火~金曜16:00~20:00
土・日曜10:00~16:00(祝日除く)
②県労働委員会
労働委員会委員相談
☎073-441-3781
日時:毎月第1・3水曜13:00~15:00

人権全般・同和問題相談

①(公財)県人権啓発センター(和歌山市)
☎073-421-7830 FAX073-435-5421
日時:平日9:00~16:00
弁護士相談[対面のみ]
☎073-435-5420 FAX073-435-5421
日時:要問合せ
※振興局からのオンライン相談も可
②人権局(各振興局でも実施)
☎073-441-2563 FAX073-433-4540
日時:平日9:00~17:45

児童相談所全国共通ダイヤル

虐待対応 ☎189
相談専用 ☎0120-189-783
日時:毎日24時間

子育てや親子の相談

子ども家庭庁 親子のための相談LINE
日時:平日10:00~20:00
(祝日・年末年始除く)

性暴力被害相談

わかやまmine(マイン)
☎#8891 / ☎073-444-0099
日時:[対面]平日9:00~17:45
[電話]毎日24時間

DV相談

DV相談支援センター(和歌山市)
☎073-445-0793
日時:[対面]平日9:00~17:45
[電話]9:00~21:30(年末年始除く)

こころの健康相談

県精神保健福祉センター(和歌山市)
こころの電話 ☎073-435-5192
日時:平日9:30~12:00、13:00~16:00
自殺防止相談[はあとライン]
☎0570-064-556
日時:毎日24時間

中小企業の事業承継相談

県事業承継・引継ぎ支援センター(和歌山市)
☎073-499-5221 FAX073-499-5224
✉waka-shoukei@crest.ocn.ne.jp
日時:平日9:00~17:30



りいぶる相談室

県ジェンダー平等推進センター(和歌山市)
☎073-435-5246
総合相談[対面は女性のみ]
日時:火~土曜9:00~20:00
日曜9:00~16:30(祝日除く)

専門相談 法律相談(対面・女性のみ)、
カウンセリング(女性のみ)、男性相談(電話のみ)、LGBTQ相談
日時:要問合せ

医療安全相談

医療課(各保健所でも実施)
☎073-441-2611 FAX073-424-0425
日時:平日9:00~12:00、13:00~16:00
弁護士相談[対面のみ]
日時:要問合せ

医療的ケア児等支援相談

県医療的ケア児等支援センター
☎073-435-2030
日時:平日9:00~17:00

福祉サービスの苦情相談

県福祉サービス運営適正化委員会(和歌山市)
☎073-435-5527
✉kujou@wakayamakenshakyo.or.jp
日時:平日9:00~17:00

認知症コールセンター

認知症のひと家族の会和歌山県支部(和歌山市)
☎0120-783-007 FAX073-432-7661
✉kazokuwakayama@yahoo.co.jp
日時:10:00~15:00(日曜除く)
※個別訪問相談にも対応

外国人生活相談

県国際交流センター(和歌山市)
☎073-435-5240
✉wa-world@wixas.or.jp
日本語・英語
日時:10:00~16:00(水曜除く)
フィリピン語・中国語
日時:月・木・土曜10:00~16:00
ベトナム語
日時:木・日曜10:00~16:00

広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



テレビ テレビ和歌山 **WTV**

きのくに21 日曜 9:30・[再] 18:00

5月 4日 きのくにICT教育ステップアップ
プログラム

5月 11日 和歌山県発明考案表彰

5月 18日 紀伊風土記の丘 春期企画展

5月 25日 空き家を活用しよう

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 20:30



ラジオ 和歌山放送 **WBS**

みんなを笑顔に! 和歌山県政 日曜 18:30

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:45

県庁だより 毎日 11:40・[再]月~金18:00



インターネット YouTube

和歌山県公式チャンネル

県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



県民の友読者プレゼント!

南紀熊野蜜(200g×1個)

野生のニホンミツバチが木々の花から集めた天然のはちみつです。香りが良く自然のまろやかさを味わえます。

ベリー工房高田 ☎0735-75-0073



抽選で**5名**様に「**南紀熊野蜜(200g×1個)**」をプレゼント!

5月20日(火) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要)広報課「県民の友読者プレゼント!」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問: 広報課

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

県民の友最新号

知事メッセージ

永明パパ
安らかに
お休みください。



ジャイアントパンダの永明が亡くなりました。享年32歳。人間なら100歳近い年齢だそうです。昨年、四川省のジャイアントパンダ基地に行ったときに、永明一族に会えたのはとても良い思い出です。

1994年、永明はメスの蓉浜とともに、パンダのブリーディングローン制度として初めて中国から白浜のアドベンチャーワールドに来園。

同園は繁殖技術にすぐれ、これまで12回の繁殖により、17頭もの育成に成功。永明はそのうち16頭のパパです。同園生まれのパンダの名前には「浜」の字が入るので、「浜家」の一族と呼ばれています。

この間、永明が日中友好に大いに貢献したことが認められ、2022年には中国駐大阪総領事館から「中日友好特使」に任命されました。

これまで、パンダといえば上野動物園が有名でした。白浜のパンダが本当に全国区になったのは23年2月に永明が桜浜、桃浜と一緒に中国に帰る時にフィーバーが起きてからかもしれません。しぐさが愛らしい上に、白と黒の模様のパンダはどの国でも大人気。かわいくて、見ただけで癒されます。私たち県民はゆっくりと間近で永明たち浜家のパンダを見ることができるとな環境にいたわけです。

それは、飼育員をはじめ職員の皆さんの努力で、繁殖技術も含め、健康で長寿の永明を育てることのできたアドベンチャーワールドの飼育技術が抜群だったからです。中国のパンダ基地からも高い評価をいただいています。関係者の皆さんに改めて敬意を表し、感謝申し上げます。

永明パパ 安らかにお休みください。合掌。

和歌山県知事 **岸本 周平**

県民の友 有料広告募集!!

和歌山県内に全戸配布される広報紙で
会社やお店のPRをしませんか?

掲載料: 1枠 税込250,000円(13~15ページ)/
税込300,000円(裏表紙)

掲載サイズ: 縦6cm×横18.2cm

掲載位置: 各ページの最下部 計4枠

問 広報課広報班 ☎073-441-2032 FAX073-423-9500



県ホームページ 有料バナー広告募集!!

月間アクセス数が約20万件のホームページに
広告を掲載しませんか?

掲載料: 1枠 税込30,000円(月額)

掲載サイズ: 縦60ピクセル×横150ピクセル

掲載位置: トップページの下部中央 計15枠

問 広報課県民情報班 ☎073-441-2034 FAX073-423-9500



※広告掲載にはそれぞれ申込みが必要です。また、広告内容によっては掲載できない場合があります。詳しくはWEBサイトをご確認ください。

広報課WEBサイトから「県民の友」のバックナンバーを
ダウンロードできます。



県民の友



総合
評価値 **97**

・古紙パルプ配合率 70%
・塗工量 30g/mi以下



この印刷物は、印刷用の紙で
リサイクルできます。